

平成 23 年 5 月 25 日

腸管出血性大腸菌による食中毒事案について

昨日の発表から患者数は変わりません。

また、高岡駅南店利用者 1 名の退院を確認しました。

焼肉酒家えびすの県内 3 店舗(砺波店、高岡駅南店及び富山山室店)を利用した患者は、計 163 名(死亡 3 名含む)で、現在医療機関入院中は 15 名(全て重症)で、本日まで 26 名(うち重症 10 名)が退院されています。

また、本日まで 81 名(うち、富山市 2 名)で、本日新たに腸管出血性大腸菌感染症と診断された方はありません。

1 患者の状況(5月25日(水)16時現在)

施設数	焼肉酒家えびす砺波店	焼肉えびす駅南店
患者数	69グループ 99名(死亡3名含む)	29グループ 40名
年齢	1歳~70歳	3歳~64歳
性別	男性：55名、女性：44名	男性：15名、女性：25名
現在の入院者数 (うち重症者数)	13名 (13名)	1名 (1名)
本日までの退院者数 (うち重症者数)	16名 (5名)	9名 (5名)

砺波店及び駅南店は、平成 23 年 5 月 6 日(金)から食品衛生法に基づき営業の全部禁止を命じている。

施設数	焼肉酒家えびす富山山室店
患者数	18グループ 24名
年齢	2歳~48歳
性別	男性：13名、女性：11名
現在の入院者数 (うち重症者数)	1名 (1名)
本日までの退院者数 (うち重症者数)	1名 (0名)

喫食日別及び年代別の患者発生状況の表は変更ありません。

【報道機関各位へお願い】

報道に際しては、患者様御本人及び御家族のプライバシーに十分な御配慮をお願い致します。食肉を原因とする食中毒の予防(肉の十分な加熱、調理器具の消毒等)についての啓発にもご協力をお願い致します。